

統合新病院の整備場所について(第6回検討会議欠席の構成員からいただいた御意見)

構成員	意見
近藤構成員	<p>青い森セントラルパーク、浜田中央公園・県営スケート場周辺、双方の圏域人口や指定緊急避難場所等の収容人数は確認する必要があり、どちらも同水準という前提でお話させていただくと、浜田中央公園・県営スケート場周辺の方が、想定最大規模における洪水浸水想定区域の端寄りにあること、また、全県的な災害対応を考慮すると、高速道路に近接している立地は利点になることから青い森セントラルパークより有利だと考える。</p> <p>しかしながら、整備スケジュール比較をみると、浜田中央公園・県営スケート場周辺は県営スケート場の解体工事を前提としており、現在の経済状況や工事の状況を考えると、スケジュール通り進むのか、2年3年も遅れてしまわないのかという懸念があり、青い森セントラルパークの方がスケジュール感は確実だと考える。</p> <p>災害リスクを考えると現病院のままで対応せざるを得なくなるということが一番のリスクであるため、災害の観点と整備スケジュールの観点をどのように捉えるのか、そこは総合的な判断になると考える。</p>
最上構成員	<p>整備場所の検討に当たっては、県と市が所有する3万平方メートル以上の公有地を抽出し、利用可能な対象地は、未利用又は廃止予定の旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地、青森県総合運動公園、青い森セントラルパークの3か所であることを確認した経緯がある。</p> <p>しかしながら、今回県から提案された浜田中央公園・県営スケート場周辺は現在供用中の施設であり、何の手続きもなく議題が上がってくることに違和感を覚える。このような提案をするのであれば、もう一度有効活用されている公有地も含め検討すべきと考える。</p> <p>今回提示の2案について、どちらが新病院の整備場所として良いのか表明することは、このようなやり方を認めることになるため、私からのコメントは差し控えさせていただく。</p> <p>なお、検討に当たっては提示の2案とするのではなく、少なくともこれまでの検討対象地3か所に浜田中央公園・県営スケート場周辺を加えた4案をベースに検討すべきではないか。</p> <p>また、仮に判断する場合には、浜田中央公園を含めて代替施設の移転はどういう風にするのかなどの具体的な内容を示していただき、その内容に対する住民の皆さんの意向を確認しないことには、責任を持った判断にはならないと考える。</p>
佐々木構成員	<p>青い森セントラルパーク周辺の渋滞や除排雪を懸念する声もあるが、浜田中央公園・県営スケート場周辺も国道7号バイパスは通勤ラッシュ時に渋滞しており、渋滞に対する懸念は双方同じと考える。その点は整備場所が決まった後に対策を練って渋滞解消に努めていけばよいものと考えている。また、除排雪についても、新病院整備に伴ってどこであっても徹底するとのことであるので、除排雪に関する課題も解消されると考える。</p> <p>これらを踏まえると、私としてはコンパクトなまちづくりや救急搬送の観点から青い森セントラルパークの方がよいと考える。</p>